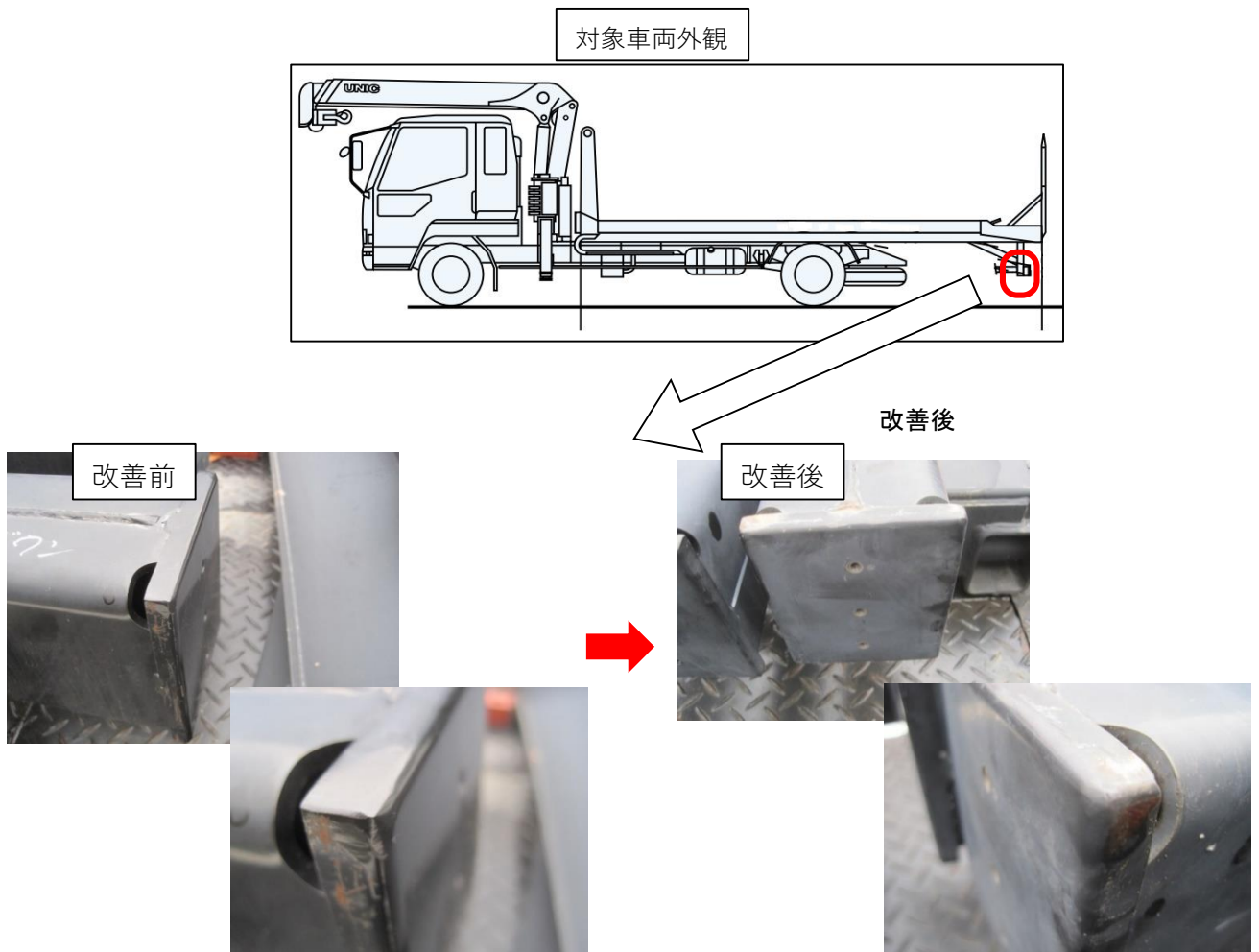


改善箇所説明図



【不具合の内容】

突入防止装置の両端に付帯しているキャップにおいて、製造指示及び管理が不適切なため、当該キャップ部分が曲率半径2.5mmに満たないものがある。そのため、突入防止装置の基準(UNR58)に適合していない。2021年5月にリヤバンパの審査にて認可を受け、量産を開始した以降の当該キャップを組込んだ全車両を対象に技術基準不適合のおそれがある。

【改善の内容】

全車両、当該キャップについて判定用検査治具を用いて確認し、必要に応じて曲率半径3.0mm以上となるよう補修する。

【識別方法】

改善実施済車には、車両助手席側ドア開口部のドアストライカー付近へ識別用のシールを貼付する。

